

第 2 学年	教科名	技術・家庭科【技術分野】	名張市立桔梗が丘中学校 2026年
--------	-----	--------------	-------------------

○ 学習のねらい

【B 生物育成の技術】 ・生物育成の技術の見方・考え方を働かせた実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている生物育成の技術についての基礎的な理解を図る。また、それらに係る技能を身に付ける。 ・生物育成の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるとともに、生活や社会の中から生物育成の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付ける。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に生物育成の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付ける。 【C エネルギー変換の技術】 ・エネルギー変換の技術の見方・考え方を働かせた実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての基礎的な理解を図る。また、それらに係る技能を身に付ける。 ・エネルギー変換の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるとともに、生活や社会の中からエネルギー変換の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付ける。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて適切かつ誠実にエネルギー変換の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付ける。
--

○ 学習の仕方

使用教材	・教科書 技術・家庭（技術分野）【開隆堂】 ・副教材（ワークノート）、タブレット端末 ・植物栽培実習、	もちもの	・教科書 ・ワークノート ・学習ファイル（ノート）
学習の進め方	<授業について> <u>授業の受け方</u> ○技術がもたらす社会での役割について、自分の考えをもって授業に参加する。 ○友だちの発表や意見をしっかりと聞き、自分の考えや共通点を見つける。 ○自分の考えを相手に具体的に伝えるように意識する。 ○先生の指示をよく聞き、仲間と協力して活動に取り組むことを意識する。 <u>授業内容の記録</u> ○板書を写すだけでなく、後で振り返りができるよう内容を整理する。先生が話した内容や自分で考えたこと等を補足しながらまとめる。 <u>実習の受け方</u> ○安全に作業ができるように、説明をしっかりと聞き、安全に正しく作業ができるようにする。事故防止の観点から、整理整頓を心がける。 ○作品制作の課題を明確にし、課題解決に向けて、班員全員で協力することを意識する。 ○先生のアドバイスを受けながら、自分の作業効率を上げるための工夫を考える。 ○次の授業のために、清掃活動をしっかりと行う。 <定期テスト> ○ノートや教科書、ハンドノート等を用いて語句を確認する。また、その語句がどのような意味なのかを自分の言葉で説明できるようにしておく。 ○実習の手順や工具の使い方、安全に作業を行う手順などを確認しておく。 ○提出物は計画的に進めておく。 <家庭学習について> ○生活の中で見かけるテクノロジーに興味を持ち、インターネットなどを活用しながら、知識の幅を広げるよう意識する。		

				評価にあたって		
学期	月	単 元 計 画	試験	評 価 観 点		評価の場面・方法
1	4	・ガイダンス（B 生物育成の技術）	知識・技能 期末テスト		・学習した内容が身についているか ・学習した内容を作業に活かされたか ・電気部品の特徴やエネルギー伝達のしくみを理解しながら設計できたか。 ・製作工程を正しく理解できたか ・工具を正しく使えたか ・正確かつ効率よく作業ができたか ・作業を安全に行えたか	・授業観察 ・技能テスト ・ワークシート（授業の振り返り含む） ・定期テストなど
	5	・生活や社会と生物育成の技術				
	6	・さまざまな生物育成の技術				
		【実習①】 →ワークシート	期末テスト			
		・栽培する作物の特徴 ・栽培・管理計画				
	7	・課題と評価について ・生物育成の技術による問題解決				
2	9	・これからの生物育成の技術	期末テスト			
		・ガイダンス（C エネルギー変換の技術）				
	10	・生活や社会とエネルギー変換の技術 ・エネルギー資源の利用 ・電気の利用 ・運動の利用				
		【実習②】 →ワークシート	期末テスト			
		・電気回路と回路図 ・問題の発見と課題の設定 ・設計と制作				
	11	・評価と改善				
3	1		確認テスト	主体的に学習に取り組む態度	・目的や意欲を持って学習に取り組めたか ・自分の考えやこだわりをもって課題に取り組めたか ・提出物を期限内に出せたか ・作業の協力、準備や後片付けができたか	・授業観察 ・技能テスト ・ワークシート（授業の振り返り含む） ・定期テストなど
	2	・エネルギー変換の技術による問題解決 ・これからのエネルギー変換の技術				
	3					